

令和3年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府立母子・父子福祉センター

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I 提案の履行状況に関する項目	1. 施設の設置目的及び管理運営方針	<p>○Zoomでの相談を受け付けているが実績がないため、様々な手法での周知に努めること。</p> <p>○アンケートの母数を増やすための効果的な手法の検討や、単純集計のみで終わらないようアンケート内容の精査を行うこと。</p>	<p>○Zoomでの相談について、効果的な周知方法を検討・実施する。</p> <p>○アンケートが効果的なものになるよう、収集方法や内容を、検討・実施する。</p>	<p>○ZOOM相談をしやすいよう、ホームページにZOOMの使い方マニュアルを載せ、オンライン相談者を増やす。</p> <p>○講習会受講者の受講後3カ月に送付するアンケート回収率が悪いと、講習会最終日に説明後、アンケート協力同意書を取り、それを添えてアンケートを送付する。</p>
	2. 平等な利用を図るための具体的手法・効果	<p>○ホームページについては、情報提供等の更新頻度を増やすだけでなく、初見でもわかりやすいものにすること。また、スマートフォンでの閲覧を踏まえて更新を行うこと。</p>	<p>○わかりやすいホームページになるように、定期的に見直しを行う。</p>	<p>○求人情報のページを簡素化し、求職者が希望する職種を一目で分かるようにし、応募しやすくする。</p> <p>○就業支援講習会の講座案内一覧もスマートフォンでも見やすい構成に変更する。</p>
	3. 利用者の増加やサービスの向上を図るための具体的手法・効果	<p>○相談においては、1つのツールだけではなく、様々なツールを組み合わせる等、相談方法の選択肢を増やしていくこと。</p>	<p>○相談者のニーズを踏まえた相談方法を提示しながら、相談しやすい環境づくりを行っていく。</p>	<p>○ZOOM相談をしやすいよう、ホームページにZOOMの使い方マニュアルを載せる。</p>